

サポートソフトをご使用の前に、下記内容をご確認ください。

1．サポートソフトをインストールする前に

下記インストールに必要なソフトが、お使いのパソコンにインストールされていない場合には、サポートソフトがインストールできません。

その場合には「CD-R 内容表示」ボタンを押し、インストールするソフトを実行してください。

注：管理者権限でログインしてインストールしてください。

また、ログイン名は半角英数字を使用してください。

< インストールに必要なソフト >

- ・ Microsoft .NET Framework Version 2.0 以上
- ・ Windows Installer 3.0 以上

< インストールソフト >

- ・ Windows Installer インストールソフト
「WindowsInstaller-KB893803-v2-x86.exe」
- ・ Microsoft .NET Framework インストールソフト
「dotnetfx.exe」

2．サポートソフトをインストールする方法

「CD-R 内容表示」ボタンを押し、「IBM2A Series SupportSoft.exe」ファイルを実行してください。

実行しますと、フォルダの保存先を選択後に、ソフトの解凍が始まります。

解凍後、「IBM2A Series SupportSoft」フォルダが作られます。

フォルダ内の「setup.exe」ファイルを実行すると、サポートソフトのインストールが開始されます。

3．USB-RS485 変換器を接続する時のご注意

USB-RS485 変換器を初めて接続した際、USB-RS485 変換器のドライバが必要となります。ドライバは、『2．サポートソフトをインストールする方法』で解凍したファイルの中にあります、

「CDM 2.04.16 WHQL Certified」フォルダ内にありますので、ドライバのインストールの際には、

「次の場所で最適のドライバを検索する」を選択し、「参照」を押します。

参照の際には、「CDM 2.04.16 WHQL Certified」フォルダを選択してください。

Copyright July 2010